

2025 年度 三学会共催シンポジウム 「大量生産の品物を飼いならす」 (企画概要)

ホームセンターや百均のような店舗で購入した品物を、生活やなりわいのためにブリコラージュ的に利用する人びと…。このような事象を、道具学は、民具学は、生活学は、どのように受け止めのだろうか？ さらに拡張して、ガレージの改変や趣味室の改造にみられるような、ハウスメーカーの建設した画一的な住宅を住みこなす工夫など、広い意味での生活のための品物を、人間が「飼いならす」場面について扱ってみたい。

高度経済成長以降のマス・プロダクションの結果が普及し、それが私たちの「当たり前」になった現代において、それを第二の自然のようにして製作することの狡知や意味、あるいはそうした社会に生きる私たちのありようについて、ともに議論できればと思う。

日時：2026年3月8日（日）15時～18時

場所：神奈川大学横浜キャンパス10号館 10-41教室 + オンライン

オンライン URL：

<https://list-waseda-jp.zoom.us/j/98972474439?pwd=cBwUTxSbd7M62WdeJppUwxagY3EGsv.1>

企画担当：日本生活学会 事業委員会

15：00	開会あいさつ	日本生活学会長 黒石いずみ	…10分
15：10	テーマ説明	日本生活学会 事業委員会	…10分
15：20	講演1	石川初（慶應義塾大学、生活学会）	…30分
15：50	講演2	宇仁義和（東京農業大学、民具学会）	…30分
16：20	講演3	岸本章（多摩美術大学、道具学会）	…30分
16：50	休憩		
17：00	ディスカッション		…40分
	講演者3名、日本生活学会事業委員メンバー		
17：40	閉会挨拶	日本民具学会会長 神野善治	
18：00	参加可能な方々で懇親会（要事前登録）		

■事前登録 URL

<https://forms.gle/YuPNzwD1MWTcbZrs6>